

令和元年度第1回摂津市人間尊重のまちづくり審議会 要点録

日時：令和元年9月13日（金）午前10時～

場所：摂津市役所 本館2階201会議室

事務局：人権女性政策課

<出席団体>

摂津市原爆被害者福祉協議会、摂津市地域女性団体協議会、摂津地区人権推進企業連絡会
三島人権擁護委員協議会摂津地区委員会、摂津市自治連合会、摂津市立小中学校 校長会
摂津市 PTA 協議会、特定非営利活動法人摂津市人材サポート・ビューロー、摂津市身体障
害者福祉協会、摂津市母子福祉会、摂津市人権協会、学識経験者

<案件>

- 1 委嘱状交付
- 2 会長、副会長選任
- 3 令和元年度の人権に関する取組（人権女性政策課の主な実施事業）について
- 4 意見交換会

<会議録>

- 1 委嘱状交付
市長より各委員に対して委嘱状の交付
- 2 審議会の設立目的の説明
摂津市では、「すべての国民が基本的人権を享受し、法の下において平等である」とする日本国憲法、また「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」とする世界人権宣言の精神を基本理念として、さまざまな差別をなくし、市民の人権意識の高揚を図り、すべての市民の人権が尊重される人間尊重のまちづくりを推進しています。このまちづくりを推進するに当たり、人権擁護に係る重要事項をご審議いただくのが摂津市人間尊重のまちづくり審議会の位置づけであります。
- 3 会議の公開についての説明
原則公開であるが、個人情報など、非公開とすることが望ましい案件が出た場合については、会長が会議に諮り、非公開を決定するものとします。会議録については「委員」という表記で行います。
- 4 委員自己紹介
各委員から所属団体・氏名の自己紹介

5 会長・副会長の選出

立候補者なし。事務局案として、会長として、学識経験者の奥田 不二夫様 副会長に伊藤 拓生様を推薦した。会長の奥田様については、以前より委員のご経験あり、これまでの経緯等もご存知なこと、副会長の伊藤様については、前副会長であり、引き続き人権推進企業連絡会様をお願いしたいと思い推薦させていただいた。

拍手をもって承認いただいた。

6 令和元年度の人権に関する取組（人権女性政策課の主な実施事業）についての説明

【平和】

- ・平和祈念の折鶴コーナー・平和メッセージコーナー

市役所・図書館・公民館・別府コミュニティセンター・第1児童センター等に設置。集まった鶴は千羽鶴にして広島市の平和記念式典に持参した。

- ・平和パネル展

コミュニティプラザ・エントランスで「原爆と人間」「子どもたちの平和ポスター」を、情報コーナーで「ヒロシマを知ろう！8月6日、きのこ雲の下で」を展示。

- ・平和派遣

広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式典に市役所職員1名、世界人権宣言撰津連絡会議加盟団体から1名を派遣している。

- ・平和黙祷

市役所・学校・公共施設・市内の各事業所に呼びかけ、1分間の黙祷を実施。

市役所では昼休みに市民の方の戦争(被爆)体験の朗読テープを放送。

- ・被爆体験の語り部

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館より、派遣していただき「語り部」を実施。

- ・平和トーク&コンサート

寺尾仁志によるトーク&human note コンサート「Give Happiness ～歌のある人生の充実～」を実施。

- ・平和署名

「核兵器禁止条約」の実現を目指した署名及びヒバクシャ国際署名連絡会の核兵器廃絶国際署名を平和イベントで配布、年間を通じ人権女性政策課にて行う。

【人権】

- ・街頭啓発

人権週間リーフレット等を市内2か所で配布。本年度も障害者週間街頭啓発を連携して実施予定。

- ・人権を考える市民のつどい

実施予定ではあるが内容等未定。

【啓発冊子】

平成30年度

- ・ヒューマンライツナウ：テーマ「感染症に関する人権問題」
- ・女性問題シリーズ：テーマ「職場でのハラスメント」

令和元年度はともに作成中

【男女共同参画】

第3期摂津市男女共同参画計画（ウィズプラン）の計画に沿った講座を実施している。

【女性政策推進研究会】

研究テーマ「性の多様性に応じた窓口対応の在り方について」

平成30年度：研究員に外部講師による講演を2回実施。

令和元年度：市役所職員へアンケート調査、市役所内申請様式の性別欄調査実施にむけて活動中。

7 意見交換会

（委員）平和派遣について、吹田市等では子どもを広島県に派遣している。摂津市でも検討してはどうですか？

（委員）摂津市では小学校の修学旅行を広島県としている。

（会長）摂津市では、現在も小学校で平和登校日がある。他市町村はなくなってきている。

（委員）子どもが平和登校日で学習して親よりも詳しく説明できる。

（委員）人権事業で人権週間と障害者週間を合同で活動していると聞いた。昔は別々に活動していたので、協力してやるのが良いと思う。

（事務局）人権週間以外でも虐待とDVに関して、家庭児童相談課と人権女性政策課でオレンジリボン・パープルリボンキャンペーンを合同で実施している。

事務局としても横の繋がりを広げていきたいと考えている。

（委員）平和イベントや人権イベントを行うにあたりどのような企画が望ましいと思いますか？芸術性の方が馴染みやすいと考えコンサートを実施している。

（会長）摂津市のイベントに参加して思ったことや、参加者が増えると思うことがありましたらご意見をお願いします。

（委員）過去被爆体験の語り部に参加したことがあるが、その時はコミプラで呼び込みがなかったことを残念に思った。あと、色々なことをいっぱいするのではなく平和コンサートの中に語り部を入れ込むのはどうか。人数が集まらなければもったいないと思う。

（委員）自治連合会とは何か知らない人が多いと思う。摂津市の人口は約8万5千人、世帯数では約4万世帯、その内自治会加入世帯は2万世帯。前年度で加入率は約53%。新築マンションができると自治会に入らない。活動していない自治会が自治会をなくし、114あった自治会が106まで減っている。千里丘新町のマンションも小学生が17人いると聞いているが自治会ができていない。自治会は子どもの見守りもしている。自治会がないと見守りができないのと市民体育祭もできない。学校に聞いても個人情報で教えてもらえない。子ども会もどんどんなくなっている。自治連合会としては、老人クラブ連合会・民生児童委員協議会・社会福祉協議会・摂津市と共同して「つながりのまち摂津」連絡会議を組織し、活動している。

（委員）千里丘新町のマンションは若い世帯が多いと聞いている。近辺に市役所の拠点がない。保健師は母子のために回っているが、小学校も遠くかわいそうに思う。

- (委員) 個人情報によって、活動がしんどくなっている。名簿が作れない。民生委員も困っている事例がある。
- (委員) 65歳以上の方対象に集い場事業を実施して3年目となる。1年間で信頼を得て、安心の場・情報交換の場となった。スタッフに民生委員がいるので何かあれば市役所とつながれる。コミュニティがあれば広がる。
- (会長) 人権協会でも校区活動をしています、どうですか？
- (委員) 摂津市内の5中学校区それぞれで人権講座含め啓発活動等を行っている。イベントをすると50人程度集まり、固定客がついているとも聞いている。コミュニティができていると思う。ただ自治会の話の聞くとばらばらに動いているように感じた。人権協会も横のつながりを広げ、根をはる活動をしないといけないと思う。
- (委員) 1月に聴覚障害者によるイベントを企画している。詳細は決まっていないが、お知らせさせていただく。

8 閉会

次回の審議会は「人権行政推進計画」にそって摂津市が事業を進めているかの進捗状況についてご意見をいただきたい。

日程は、令和2年3月を予定。正式に日程が決まり次第お伝えさせていただきます。